

[ホーム](#) > [暮らし](#) > [ペット・動物](#) > 公益財団法人どうぶつ基金と協働して、さくらねこTNR活動に取り組んでいます

更新日：2023年6月20日

## 公益財団法人どうぶつ基金と協働して、さくらねこTNR活動に取り組んでいます

公益財団法人どうぶつ基金が不妊手術・ワクチン・ノミ駆除薬の費用を全額負担する「さくらねこ無料不妊手術事業」に参加し、地域猫活動を行うボランティア団体等と連携してTNR事業を行います。

「さくらねこ無料不妊手術事業」とは、飼い主のいない猫に対し「さくらねこTNR（Trap/捕獲し、Neuter/不妊去勢手術を行い、Return/元の場所に戻す、その印として耳先をさくらの花びらのようにV字カットする）」を実施することで、繁殖を防止し、「地域の猫」「さくらねこ」として一代限りの命を全うさせ、飼い主のいない猫に関わる苦情や、殺処分の減少に寄与する活動です。



播磨町では、動物愛護の精神に基づき、地域に暮らす飼い主のいない猫（いわゆるノラ猫）たちと共存共生するため、地域猫活動である「TNR先行型地域猫活動」を自治会と共に取り組みました。

飼い主のいない猫をめぐるのは、「猫の被害で困っている」、また一方で「猫を助けたい」といった声が寄せられています。この問題に対して、まず猫の数を増やさないためのTNRを先行して実施し、餌やりやトイレの始末など一定のルールのもと「地域の猫」として一代限りの命を全うさせ、飼い主のいない猫に関わる苦情や、殺処分の減少に寄与することができます。

播磨町は、公益財団法人どうぶつ基金が推進する「TNR先行型地域猫活動（さくら猫TNR）」に賛同し、播磨町内で活動していただけるボランティア団体とも協働して、飼い主のいない猫に関する問題に取り組んでいきたいと考えています。

なお、この活動での不妊去勢手術と予防ワクチン接種の費用は、公益財団法人どうぶつ基金にご協力頂きます。

猫が好き、猫が嫌い、猫を排除したくはないが被害を受けて困っているなど、皆さんのお考えは様々です。一度、みなさんの地域でもこうした取り組みについてお考え頂きますようお願いいたします。

## 「地域猫」とは

---

特定の飼い主はないが、地域住民によって継続的に給餌水等の世話をされている猫をいう。

## 「さくらねこ」とは

---

去勢・不妊手術実施済みであり、その目印として耳先を桜の花びらの形にカットされた猫をいう。



## 公益財団法人どうぶつ基金について

---

公益財団法人どうぶつ基金は、動物の適正な飼育法の指導、動物愛護思想の普及等を行い、環境衛生の向上と思いやりのある地域社会の建設に寄与することを目的に各種事業を行う団体です。

[公益財団法人どうぶつ基金 \(外部サイトへリンク\)](#)

### お問い合わせ

部署：播磨町住民協働部産業環境課

住所：加古郡播磨町東本荘1丁目5番30号

電話番号：079-435-2721

---

播磨町役場 〒675-0182 兵庫県加古郡播磨町東本荘1丁目5番30号

電話番号：079-435-0355(代表)ファックス：079-435-3398

開庁時間：平日8時30分から17時15分まで(土・日・祝日・年末年始を除く)

法人番号：4000020283827 ([法人番号について](#))

Copyright © Harima town All rights reserved